



岡山大学法学部だより



※ 本メールは登録された方におのみお送りしています

第 42 号(2012 年 2 月 10 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

雪もちらほらす寒い毎日です。  
法学部だより第 42 号をお届けします。

## 目次

- 半田山つれづれ ～法学部長の独り言～ (第 11 回)
- 在学生の活躍から～AMDA 主催「第 1 回おかやま国際塾」に参加して～
- 法学部からのお知らせ
- 最近の話題

## ○ 半田山つれづれ ～法学部長の独り言～ (第 11 回)

### 蹴伸び・伏し浮き

運動不足と体力の低下を痛感し、4 月から大学近くのスポーツクラブに通い始めました。スポーツクラブに通うのは、小学生の頃に近所のスイミングスクールに通って以来ですが、そのスイミングスクールの思い出がトラウマとなり、今までスポーツクラブも遠ざけていた気がします。お恥ずかしい話ですが、生来の運動音痴で、カナヅチだったため、親の勧めでスイミングスクールに行き始めたものの、ともかく水に顔をつけるのが苦痛で、途中から水着だけ濡らして、さもスクールに行ってきたふりをしていました。しかし、悪事はすぐにバレるもので、スクールに来ていないことが親の知るところとなり、こっぴどく叱られ、それ以来、スポーツクラブに近づかないで過ごしてきました。

今回はそうしたトラウマを払拭しようと、初心者教室に出席し、初歩から泳ぎを教わっています。そこで習ったことは、泳ぎの基本は「蹴伸び・伏し浮き」、常にそれを意識してということです。レッスンでは、毎回、「蹴伸び・伏し浮き」から始まります。基本は何事においても大切ですが、50 代半ばを越えて、久しぶりに新鮮な体験をしています。

ところで、法学を勉強する上での基本は何だと思いませんか？私は、とにかく「条文に当たる」ことだと思うのですが、皆さんはいかがでしょう。

法学部長・法学会会長 佐野 寛

## ○ 在学生の活躍から～AMDA 主催「第 1 回おかやま国際塾」に参加して～

「おかやま国際塾」とは、岡山県下の学生が、岡山に所在する国連 NGO アムダの医療支援活動において、国内での事前研修から海外で行う実地活動のすべてに参加することができる研修プログラムです。岡山から国際経験を備えた人材を養成するために、法学部の国際法を担当する先生方（黒神先生、竹内先生、李先生）が AMDA の菅波代表らと企画されました。今年度第 1 回目は、モンゴルへの研修が実現しました。全参加者 8 名中、法学部からは、私を含めなんと 5 名が参加しました。

研修は、国内研修と海外研修に分かれます。国内研修では、まず 7 月 17 日（日）に開講式があり、そこで「国連法」や「NGO 論」、「AMDA のモンゴル支援」などの講義を受けました。それから 7 月から 8 月にかけて参加者間で事前準備を兼ねた研修として、現地活動の企画立案、現地学生との連絡、現地で行うプレゼンテーション準備などを行いました。

海外研修は、8 月 23 日から 30 日までモンゴルで行いました。現地では、駐モンゴル日本大使表敬訪問、孤児院での歯科支援活動、健康科学大学での東日本大震災に関する活動報告、ガンダン寺での慰霊祭参加、ハルハ川戦争従軍者（白内障手術をうけた患者）との交流、ロシア国境の子ども支援施設訪問、ハラ川清掃などボランティア活動、遊牧民族のゲル訪問、乗馬体験等、実に盛りだくさんの内容でした。

現地活動の企画立案は、最初は何から始めればいいのかかわからず戸惑いましたが、みんなで意見を出し合っ

るうちに、いろいろな国際貢献の方法がわかって良かったと思います。また、事前に自主的に行った勉強会でノモンハン事件のことを調べ、モンゴルでは「ハルハ川戦争」と呼ばれていることなどの認識の違いを知っていたことで、現地でお会いした従軍者の方々の話がよく理解できました。

大使館を表敬訪問させていただいたときには、東日本大震災の際に真っ先に日本へ援助の手を差し伸べてくださったのがモンゴルだということを聞きましたが、日本のテレビ等では報道されていなかったことなのでごく印象に残っています。また、現地では英語でプレゼンを行う機会があったのですが、現地学生の英語力、プレゼン能力の高さに驚かされました。孤児院などでの活動でも、学生にもできることがたくさんあるのだということを知り、現地学生から学ぶことができ、とてもいい刺激を受けました。

私は今回この研修に参加してみて、人生観が変わった気がします。やはり実際に現地に行ってみないとわからないことが多々あることに改めて気付かされましたし、もっといろんな国に行って、世界のことを知りたいと思いました。これから就職活動を始めるにあたり、私は本当に何がしたいのか、私にできることは何だろう…など、自分の将来についてももう一度真剣に考え直そうと思えたことが私にとって一番の収穫だと思っています。岡山でこのような国際 NGO の活動に参加する機会がめったにないので、来年も「おかやま国際塾」が開催されれば是非多くの方々にチャレンジしてもらいたいと思います。このたびの機会を与えて下さった先生方をはじめ多くの人たちに感謝しています。ありがとうございました。

法学部 3 年 田中杏奈

○ 法学部からのお知らせ

今年度卒業予定のみなさんへ、謝恩会実行委員会からのお知らせです。

- ・岡山大学法学部謝恩会  
日時 3 月 23 日 午後 7 時～  
場所 リーセントカルチャーホテル (会場 マンハッタン)  
費用 5000～6000 円(詳細は後日)  
服装 男性 スーツ 女性 ドレス(スーツ可)

申込みは、2 月 21 日までに、下記実行委員会のアドレスまで出欠の連絡(氏名、担当教官名)をメールしてください。

岡山大学法学部謝恩会実行委員会 [law2011\\_syaonnkai@yahoo.co.jp](mailto:law2011_syaonnkai@yahoo.co.jp)

○ 最近の話題

岡山大学法学部の平成 24 年度一般入試の志願状況は次の通りです。

	募集人数	志願者数	志願倍率
前期日程	144	398	2.8
後期日程	40	330	8.3

- ・本メルマガは、毎月 2 回程度配信しています。
- ・法学部の詳細情報に関しては、HP も併せてご覧ください。  
法学部 HP <http://www.law.okayama-u.ac.jp/>
- ・本メルマガには返信なさらないようにお願いします。
- ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。  
<http://court.law.okayama-u.ac.jp/mail/register.html>
- ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 [joho@law.okayama-u.ac.jp](mailto:joho@law.okayama-u.ac.jp) まで。